

【専門分野】

科目名	母性看護学概論	講師名	非常勤講師	学	2	履修期	第1学期		
単 位	1単位			年					
時間数	15時間								
授業概要	母性の特徴とその役割の重要性及び母子保健施策の観点から母性看護の果たす役割と母性看護の現状について学ぶ。また、母性看護の概念や、性と生殖からみた人生各ステージの健康課題を理解し、母性看護の基盤となるあり方や、女性のライフサイクルを通じた母性看護の健康保持・増進を目指し、次世代の健全育成や、健全な家庭づくりにつながる看護を学ぶ。								
授業科目目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 母性看護における概念と看護理論について理解できる。 2. 母子保健施策の現状と看護の役割について理解できる。 3. 女性のライフサイクルからみた各期の特徴と健康の維持・増進に向けた看護について理解できる。 								
授業計画	<p>1～2回：母性看護の基盤となる概念</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 母性、父性、親性とは 2) 母子と家族 3) リプロダクティブ・ヘルス/ライツ 4) 母性看護のあり方 5) 母性看護と看護理論 <ol style="list-style-type: none"> (1) ボウルビーの愛着形成理論 (2) クラウスとケネルの母子相互作用 6) 母性看護における生命倫理 7) ジェンダーとは <p>3回：母性看護の歴史的変遷と現状</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 母性看護の変遷 2) 母子保健統計 3) 母子保健施策：母性看護の対象を取り巻く環境 <p>4回：母性看護の対象理解</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 女性のライフサイクルに伴う形態・機能の変化 2) 女性・家族のライフサイクル 3) 母性の発達・成熟・継承 <p>5回：ライフサイクル各期の健康課題と看護</p> <p>6～7回：リプロラクティブヘルスケア</p> <p>8回：終了試験</p>					講義	講義	講義	講義
評価方法	筆記試験								
テキスト	1. 系統看護学講座 専門分野 母性看護学 [1] 母性看護学概論, 医学書院.								
参考書	1. 国民衛生の動向 2021/2022, 厚生統計協会.								
学生へのメッセージ	<p>女性の生涯を通じた健康と、「生命の誕生」を守り支えるために、看護者として大切にすべきことは何かを考えましょう。また、生命倫理、人口動態統計、地域社会の動向や、母子をめぐる社会の変化に関する最新の情報にも関心を持ってください。</p> <p>【関連科目】社会学、心理学、倫理学、解剖生理学IV、関係法規 I、公衆衛生学、小児看護学概論、母性健康論</p>								